

あかりプロジェクト 平成 22 年度活動計画書

1. 事業の取り組み

ワークショップやあかりトーク、あかりメッセージカードの試作販売、未来蝶ネットの公開など、今後の活動の土台づくりを行った前年度の次段階として、本年度はそれらの経験を元に、ウェブ上にとどまらない顔と顔を合わせた地域ネットワークの仕組みをまずは北陸で確立するべく活動を進めていく。当事者や回復者にとどまらず、援助職やひいては一般の方々をなるべくたくさん巻き込むことができるように、よりオープンな活動を心がけてがんばっていきたい。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出予定額 (千円)
未来蝶.net マイページの運営、記事内容の拡充	前年度に引き続き、未来蝶.net マイページの会員を募り、運営を行う。また、記事内容も引き続き拡充を行う。	平成 22 年 4 月～ 平成 23 年 3 月		7 名	未来蝶マイページ会員、未来蝶.net 読者不特定多数	130.5
あかりプロジェクト交流会	あかりメンバーや未来蝶マイページ会員、あかりトークの参加者が直接交流できる場を企画開催する	未定	未定	7 名		10.0
あかりトークの運営	金沢、大阪でのあかりトーク（自助グループ）を引き続き定期的で開催する	金沢：毎月第二土曜日、第四水曜日 大阪：毎月第二日曜日	金沢市女性センター、両国人権文化センター	7 名	当事者の参加希望者数十名	0
あかりメッセージカードの開発・販売	前年度に引き続き、各種イベントなどで販売を行う。今年度はあかりトークに集った仲間みんなでのカードづくりの実現を目指す。	未定	未定	7 名	あかりトーク参加者数十名	3.0
当事者向けグループワーク	あかりトークの内容を発展させたグループワークを開催。本人同士での学びの場を提供する。	年間に、春夏秋冬の計 4 回	石川県女性センター	4 名	当事者の参加希望者	85.0

回復者向けワークショップ	摂食障害の経験を咀嚼し今後の人生の栄養にしていくための回復者向けワークショップを開催。リカバリーフレンドになり得る仲間とのつながりを図る。	年間に、春夏秋冬の計4回	石川県女性センター	4名	回復者の参加希望者	63.0
第二期リカバリーフレンド養成講座	リカバリーフレンドを北陸圏内に新たに5名誕生させることを目標に、養成のための計4回の講座を金沢で行う。	今年度は秋より計2回	石川県女性センター	4名	第二期リカバリーフレンド数名	78.0
援助職向けセミナー	PSW やカウンセラー、医師や保健師などの専門家を対象に、摂食障害についての理解を深め、専門性をより高めるためのセミナーを金沢で行う	今年度は秋より計2回	石川県女性センター	7名	摂食障害に関心のある専門家	40.5
メンタルヘルス講演会	精神科医やカウンセラーを講師として招き、広く一般の方々に自己肯定の大切さや摂食障害に関する知識を啓蒙する	秋ごろを予定	未定	7名	関心のある方々	189.5

3. 平成 22 年度 事業収支計画

別紙 平成 22 年度事業収支予算書 参照